



地震と防災についての学習

(1) ねらい

地震と防災の学習を通して、いのちの大切さや思いやりの気持ちを育むとともに、災害発生時の行動について考え、理解を深める。



No Image

(2) 対象 (○の下の数字は対象学年)

幼	小	中	高	般
	○ 5-6	○		

(3) 支援メニュー提供者

滋賀地震防災市民ネット

(4) 形態

出前授業

(5) 関連教科等 * () 内は関連性の強い単元

理科(小6:大地のつくり 中1:動き続ける大地)、総合的な学習

(6) 土曜授業

可

(7) 支援メニュー内容

地震と防災の学習を通して、いのちの大切さや思いやりの気持ちを育む授業を小学生高学年、中学生を対象に実施します。授業では、楽しく生き生き学ぶ、児童・生徒自身が気づき考える、自分の問題としてまとめ発表する、家族と一緒に考える、こんなことを心がけ、先生方とご相談しながら手作りの授業でお手伝いします。

- 起震車体験 ○阪神淡路大震災の被災 VTR 視聴 震度とマグニチュードなど
- 地球の構造と地震発生機序 (プレート型と活断層型について VTR 視聴)
- 滋賀県と地震 (琵琶湖西岸断層帯地震について)
- 膳所断層の見学(想像しよう、もし膳所断層が動いたら (紙芝居))
- 自分の部屋の安全点検(家具の倒壊実験 VTR の視聴と宿題・発表)
- みんなで考えるクイズ 地震が起きたときどうする(防災いろはかるたで学ぶ 地震への備え)
- 工作と実験 地震に安全な家 ○地震の時、何ができるか みんなで考えよう(被災体験作文を読んで) ○街中探検 通学路の安全点検 ○ハザードマップの作成

(8) 支援メニュー関連ホームページ

(9) 費用

謝金	不要
旅費	不要

(10) その他

【使用する教材の例】

ワークシート(手作りのテキストを準備)、図・表・絵など手書きの模造紙、VTR・写真・新聞、紙芝居・防災いろはかるた、紙ぶるるなど種々の小道具、クイズ・ゲーム、被災体験の作文など
具体的な授業の例 (実施可能な時間枠により内容の変更は可能です)

▶実践事例紹介

申し込み

この支援メニューは、メニュー提供者のホームページまたは電話・FAX 等により直接申し込むことができます。しが学校支援センターを通じて申し込むことも可能です。

相談はしが学校支援センターへ 電話：077-528-4654 e-mail：ma0601@pref.shiga.lg.jp